



生活にちょっと役立つ

# らんちく話



「名古屋城」「瀬戸大橋」とありとあらゆる観光名所を破壊してきましたが、壊された場所は必ず話題になるため、全国各地から“ゴジラに壊してほしい”という要望が殺到したという伝説も残っています(苦笑)。

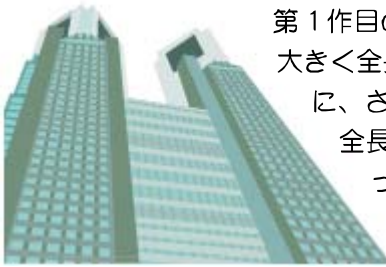
## ゴジラが初めて公開された日

「ゴジラ」の第1作目が公開されたのは、今から56年前の**1954年(昭和29)11月3日**です。第1作目の観客動員数は961万人を記録し、空前の大ヒットとなりました。そして、すぐに続編が作られ、翌年の1955年には第2作目の『ゴジラの逆襲』が公開されました。

その後、ゴジラシリーズは全部で“**28本**”公開されています。

映画の中でゴジラは「東京タワー」「はかいレインボーブリッジ」「大阪城」

## いつの間にか大きくなったゴジラ



第1作目の時のゴジラは“**全長50メートル**”に設定されていましたが、その後の作品では大きく全長を伸ばしています。例えば、第16作目(1984年公開)では“**全長80メートル**”

に、さらに第18作目(1991年公開)以降は“**全長100メートル**”に設定されています。

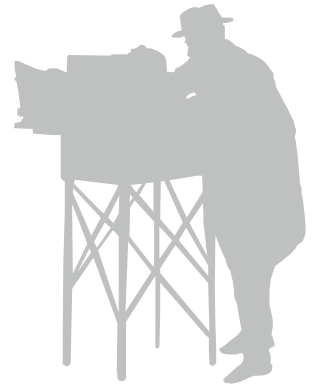
全長が大きくなった理由として、ビルの高さがすでにそれまでのゴジラと同じ高さになってしまったからだそうです。

現在では東京スカイツリーを始め、ゴジラも思わず見上げるほどの高い建物もありますから、ゴジラにとっては壊しがいいかもしれませんね(苦笑)。

## ゴジラが日本映画に与えた影響

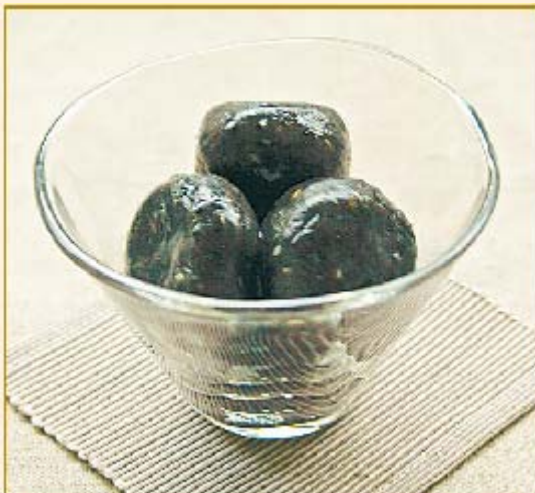
「ゴジラ」は“日本の撮影手法”に大きな影響を与えた映画としても有名ですが、その代表例が“**特撮手法**”でしょう。実は、演技者が着ぐるみに入って演じる手法はゴジラから始まったものです。ですから、もしゴジラが存在していなかったら、ウルトラマンも仮面ライダーもいなかったかもしれません。このようにゴジラは“日本の映画史に欠かすことの出来ない作品”として今なお愛されています。

現在も新しいゴジラが“ハリウッド”で撮影されていて、2012年頃に公開がウワサされていますから、もしかしたら今度は“**3D**”で飛び出すゴジラが観れるかもしれませんね。



今年でゴジラも“**56歳**”。これからも世代や国籍を超えて愛される怪獣かいじゅうであって欲しいですね。

## 歯とカラダが喜ぶ カルシウムたっぷりの健康お料理教室



今回ご紹介のお料理

### 黒ごまもち

材 料 [2人分]

- ・白玉粉……………80g
- ・黒ごま……………20g
- ・黒ごまペースト……大さじ2
- ・砂糖……………小さじ2
- ・水……………80cc

栄養価 [1人分]

- ・エネルギー……309kcal
- ・カルシウム……302mg
- ・ビタミンK……3μg

作  
り  
方

- ① ボウルにすべての材料を入れてまぜ、よくこねる。
- ② ①を10等分して丸める。
- ③ 鍋にお湯を沸かし、②をゆでて水気をきり、器に盛りつけて出来上がりです。